

# 長崎県全世帯広報誌 「つたえる県 ながさき」

平成30年2月号

## 特定複合観光施設(IR)の導入を進めています！

県では、本県の魅力発信や交流人口の拡大、新たな雇用創出のため、県内へのIR導入に向けた準備を進めています。

今回は、海外のIR導入による経済効果の事例について紹介します。

### 特定複合観光施設(IR)とは？

国際会議場や展示場、エンターテインメント施設、ホテル、カジノなどが一体となっている観光施設

※設置区域は、国内2、3カ所を政府が決定

### IR 開業前後のシンガポールの事例

#### 2010年のIR導入(マリーナベイ・サンズおよびリゾート・ワールド・セントーサ)による経済効果

- ◎外国人観光客が56%増加(968万人 → 1,510万人)
- ◎外国人旅行消費額が86%増加(1兆円 → 1兆8,600億円)
- ◎国際会議が23%増加(689件 → 850件)

※数字は2009年→2014年

#### マリーナベイ・サンズの概要

延床面積:600,000㎡  
年間訪問客:4,500万人

ホテル	客室:2,561室
カジノ	面積:15,000㎡ ※IR全体の3%未満の面積
MICE(会議場・展示場)	面積:120,000㎡
飲食・ショッピング施設	面積:70,000㎡

出典:内閣官房 特定複合観光施設区域整備推進本部HP



展望プールなどを備えたマリーナベイ・サンズに建つホテル

※県政出前講座などでIRに関する説明を行っています。お気軽にお問い合わせください。

問合せ

県の政策企画課IR推進室 ☎095-895-2037

長崎県政策企画課

検索